

<発表資料>

- 社史・アーカイブ総合研究所 - 「口絵」は自由な発想で構成を その1

今号と次号で「口絵」について詳しく見ていきます。

口絵とは、書籍や雑誌の巻頭に挿入される絵や写真などビジュアル要素主体のページの総称です。口絵には、巻頭から読者の興味を引き付け、内容のイメージを印象付ける役割があります。

下の囲みには6つの構成要素を示しました。①は、会社の象徴的な写真や、事業イメージを読者に伝える写真です。②は、会社の足跡を概観できる写真を掲載するもので、人、もの、プロジェクト、時代背景などに関する写真です。③は、現在の会社の状況や概要がわかるように、社屋や工場、製品などの写真で構成します。

社史の口絵の構成要素

- ①イメージ写真
- ②写真でみる歩み
- ③会社の現状
- ④企業環境や社会との関わり
- ⑤商・製品環境と社会との関わり
- ⑥テーマ写真

④は、企業活動や企業の社会活動が社会の中でどう生かされているかがわかる写真など。

⑤は会社の商・製品の歴史と、それらが社会の中でどう役立っているか、商・製品を通じて、社会に対し、会社がいかに貢献しているかなどがわかる写真で構成します。

⑥は、特に目立った業績、プロジェクト、テーマをまとめて、それらに関連した写真を載せます。

このすべてのパターンが各社史に必要なということではありません。各社、各業界、業態により特色があると思いますので、その中から自社はどのパターンを組み合わせるかを考えていただければよいと思います。



〒104-0033 東京都中央区新川1丁目8-8 アクロス新川ビル 4F
TEL 03-6824-9113 FAX 03-6824-9110 ✉ info@shashi-archive.jp 担当：鈴木

<https://shashi-archive.jp/>

No.00054

2023年4月20日

(本資料使用上の留意点について)

本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

(著作権について)

本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

- 組織情報 -



ビジネスのDNAを次世代に伝える

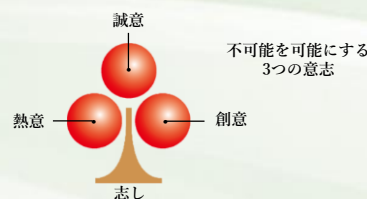
出版文化社

【代表者】
代表取締役社長 木戸清隆
【創立】
1984年2月6日
【資本金】
99,234,300円

【東京本部】
東京都中央区新川1-8-8
アクロス新川ビル4F
TEL：03-6823-6820（代）
【大阪本部】
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30
船場グランドビル8F
TEL：06-4704-4700（代）
【名古屋支社】
名古屋市熱田区五本松町7-30
熱田メディアウイング3F
TEL：052-990-9090（代）

Learning Organization

豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。
編集は自社内で一貫して行っています。
専門家＝アーキビストが常駐しています。
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-



社史・アーカイブ総合研究所

CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織 社史・アーカイブ総合研究所
英文 Corporate Histories and Archives Research Institute
代表者 小谷允志
設立 2019年10月1日
研究員数 10名（東京6名・大阪4名）